

## 議員と力なる会（議会報告・意見交換会）報告書

開催日時	令和7年11月20日（木） 14時00分～15時30分
開催場所	青森県立保健大学 教育研究C棟N講義室1
会場責任者	小倉 尚裕
記録者	木下 靖、相馬 純子
出席議員	小倉 尚裕、瀧谷 洋子、相馬 純子、工藤 夕介、柿崎 孝治、村川 みどり、藤田 誠、木下 靖
参加者数	27名（大学生24名、教員3名）
報告内容	令和7年青森市議会第3回定例会の主な出来事
意見交換内容 (意見の要旨)	<p><b>テーマ 青森まちづくり400年について</b></p> <p><b>【若者が未来を自由に描き実現するために青森市は何をすべきか】</b></p> <p>◎交通の便が悪いのでよくしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森駅と新青森駅を統合してほしい。直行で行けるように。3人</li> <li>・青い森鉄道でも交通系ICカードを使いたい。3人</li> <li>・冬にバスが時間通りに来なくて困る（特に観光通りが進まない）。</li> <li>・現実的なバスの冬ダイヤを作ってほしい。2人</li> <li>・電車、バスの本数が少ない。終電が早い。4人</li> <li>・交通手段、もう少し便利になってほしい。移動が楽になる。4人</li> <li>・遊んでも帰って来られない。</li> <li>・仕事・就職先を決めるのも交通・遊びの便利さで左右される。</li> <li>・青森駅のホームにつながる階段をバリアフリー化してほしい。</li> <li>・国際線がたくさん飛ぶ。</li> <li>・移動が楽・安い・学生料金の充実</li> </ul> <p>◎経済的な支援が欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと子育て支援をしてほしい。</li> <li>・給料の水準を東京と一緒にする。</li> <li>・時給が低い。3人</li> <li>・めちゃくちゃ稼げる企業がたくさんある。</li> <li>・水道・光熱費が無料。</li> <li>・学費の補助。</li> </ul> <p>◎除雪しっかりやってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道もすぐ除雪してほしい。3人</li> <li>・除雪するから大丈夫という安心感が欲しい。</li> <li>・ちゃんと除雪してもらいたい。通学・通勤が困る。</li> <li>・青森は除雪がすごいんですと言える除雪。細い道の除雪。</li> </ul> <p>◎その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学に合わせてまちづくりをすべき。</li> <li>・観光客のためのまちづくりではなく市民のためのまちづくりをしてほしい。</li> <li>・施設の充実等すぐに補填できないならそれ以外の保障を充実させ</li> </ul>

る。

- ・住みたい意思のある人にアプローチすべき。
- ・働く場所が少ない。2人
- ・学食が高い。
- ・就職先での学べる環境。
- ・建物を一か所に。コンパクトシティに。

### 【若者が集まる青森市の魅力について】

◎若者向けの施設、遊ぶ場所がたくさんある。

- ・若者向けの店、カフェ、集まる場所が欲しい。2人
- ・ネットで買い物してしまう。
- ・冬場の外出機会 公共の運動施設、遊ぶ場所が欲しい。
- ・& L O V I N Aは観光客向けで高い。
- ・楽しめる場所が少ないので県外の人は青森を選ばない。
- ・若者受けはあまりしないかも。居心地はいい。
- ・ショッピング施設がもっとあると嬉しい。若者向けのショップを入れてほしい。流行を意識した店を。2人
- ・朝まで遊べるところが欲しい。
- ・大型モール 遊べるところはもっとあるべき。大学生がせっかくいるのだから。
- ・新しくデパートができたが売っているものの値段が高い。
- ・飲み屋の閉店時間が早い。
- ・リンゴ以外の食も豊か。魅力は多いので伝えたい。地元の人は青森の魅力に気づいていない。2人
- ・癒される施設。
- ・自然いっぱいだからキャンプ場とか。

◎若者が残る施策

- ・奨学金制度を市でやると若者が残る。3人
- ・奨学金の充実。
- ・青森市で学べる学問、学部学科を少しずつ増やしていく。2人
- ・大学間交流を活発に。2人
- ・自分のしたい仕事ができるまち。
- ・農業・漁業の体験。
- ・飲食店、スーパーを大学の近くに。
- ・福利厚生がしっかりしている職場。2人
- ・学びの場を増やしてほしい。

◎その他

- ・地元が一番好き。住みやすい。友達がいる。3人
- ・自然豊か。緑が多い。四季が分かりやすい。海が近い。雪景色がきれい。奥入瀬渓流。6人
- ・家族がいる。3人
- ・やりたいことができている。
- ・観光スポットが多い。浅虫水族館がある。2人

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねぶたが楽しい。ねぶたに関することをやる。3人</li> <li>・雪が多すぎ。5人</li> <li>・リンゴ、海鮮、ラーメンがおいしい。</li> <li>・首都圏に比べて夏が涼しい。</li> <li>・新幹線が通っている。</li> <li>・都会に比べて生活費がかからない。</li> </ul> <p><b>【自由意見交換】</b></p> <p>◎選挙について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ行かないか。優先順位を考えると行かないという選択をしてしまう。</li> <li>・消費税など。かわらないでしょ。変わるイメージがない。</li> <li>・テレビがなくて情報を得る機会が少ない。政治への知識・関心が少ない。</li> <li>・政治に关心がなかった。どこに投票すればいいかわからない。 投票所に行くのが面倒くさい。</li> <li>・行く、行かないという考えがなかった。親も行ってそういうものだと思っていた。</li> </ul>
記録者所見	交通の便が悪い、遊ぶところがない、除排雪をしっかりしてほしい。多くの学生と意見交換してきたが、やはりこの3つが若者にとっての本市の課題だと実感した。心に残ったのは、観光客のためではなく、市民のためのまちづくりをしてほしいという言葉である。県外の学生に選ばれる街づくりの手がかりにしなければならないと思う。この声を生かさない限り同じ不満は増幅され、シビックプライドは育成されないだろう。

青森市議会議長 様

令和7年11月25日

上記のとおり報告いたします。

会場責任者 文教経済常任委員長 小倉 尚裕

